

平衡機能の検査を行う眼振計。 別売の解析システムを接続することで データ解析から報告書作成までを行えます。



別売品の眼振計解析システムを接続することにより、4チャンネルの波形と視刺激装置(別売)の同期信号等を同時に表示でき、デジタル保存や解析が行えます。

本体がとてもコンパクトになりましたので、 検査室に合わせて機器の設置をすることが できます。(写真には別売品が含まれています) NY-50

データファイリング機能を搭載した5チャンネル (眼振4チャンネル+視刺激1チャンネル)眼振計

(別売品の眼振計解析システム(NY-50S)を接続)



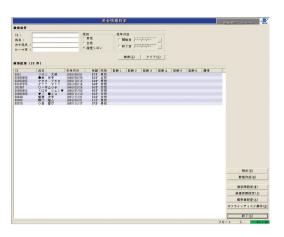
(写真には別売品が含まれています)

特長

- ■本体、電源ユニット、電極ボックスが分かれていますので、レイアウトが自由にできます。 (オプションとして台車もご用意しています)
- ■電極プラグに安全性を考慮したものを採用しました。

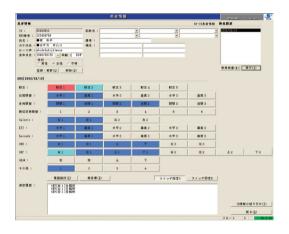
眼振計解析システム(NY-50S)接続時

- 各種設定スイッチは、画面上にも表示され、操作画面はWindows®ベースなので、操作性に優れています。
- 他社の視刺激装置(別売 *推奨品あり)を接続して、コントロールすることも可能です。
- 専用のデータコンバータソフトにより、NY-20の患者データおよび波形データをインポートも可能です。
 - ※別途設置導入費用が必要となる場合があります。コンバート量などの条件により異なります。



患者情報検索画面

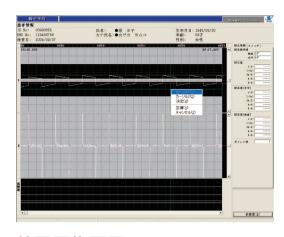
データベースエンジンを搭載しており、患者情報やENGデータなどがID番号で管理されています。検索・抽出はID、カナ氏名、生年月日などで行えます。



ENG画面

ENGデータは、ID番号と検査日で管理されています。

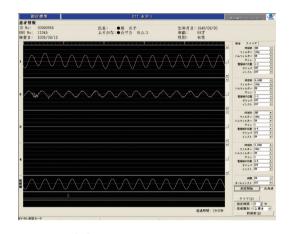
検査項目別に測定ボックスが分かれています。 データが取り込まれたボックスは色別に表示され、使用状況が一目でわかります。



較正平均画面

振幅測定箇所を複数選んで平均することができ ます。

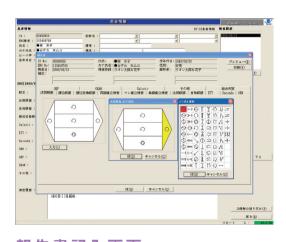
較正平均は原波形で行い、振幅と速度の較正値 が得られます。



ENG測定画面

4chの測定波形の他に視刺激波形の記録ができます。

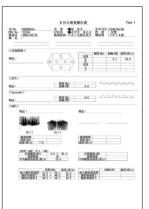
シグナルマーカーの他にキーボードより文字マーカーの入力ができ、暗算負荷検査の時などに便利です。



報告書記入画面

解析画面で記入されたデータや波形の確認ができます。

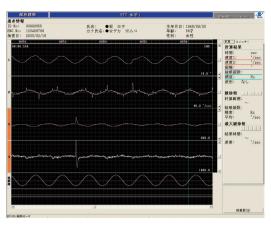
記号や総合判定の記入などもできます。





▲報告書プリントアウト例

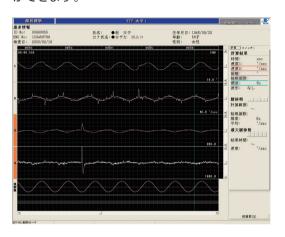
各項目から選択して報告書を作成することができます。



解析標準画面

測定されたデータは種々の解析を行うことができます。

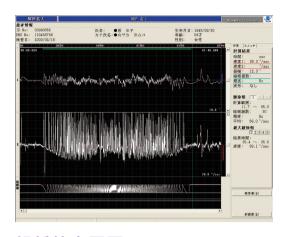
解析標準画面では波形表示のチャンネルを入れ替えたり、他のデータとの比較表示を行うことができます。



解析連続画面

測定されたデータを1画面上に連続して表示できます。

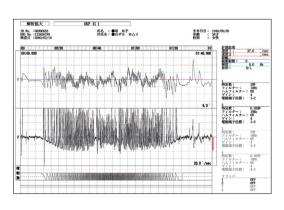
全体の中から必要なデータ部分を選び出すこと ができます。



解析拡大画面

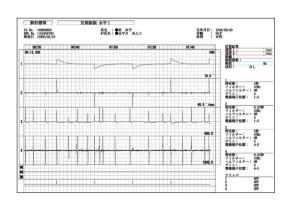
原波形より角度(振幅)、眼振速度、速度波形より眼振速度、総眼振数、頻度の計測を行うことができます。

計測した場所は、解析データとして色分けして 保存されます。

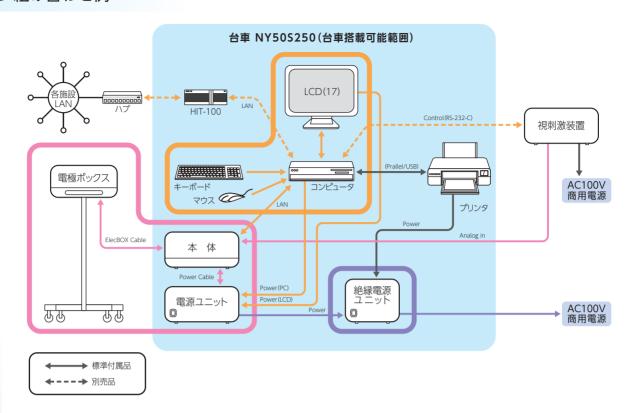


▲プリントアウト例(プリンタは別売品)

画面で表示されたデータをプリントアウトできます。



オプション組み合わせ例



- ※各製品の構成を色分けして表示しています。
- ※下表は、標準品/別売品の代表的な物です。別売品との組み合わせは、導入内容などにより異なります。

	眼振計 NY-50	眼振計解析システム NY-50S	絶縁電源ユニット NY50S248
標準付属品	(仕様)参照	キーボード、マウス、LCD 各種接続ケーブル NY-50接続LANケーブル 電源コード	電源コード (プリンタ供給用) 電源コード(NY-50供給用) 電源コード
別売品	眼振計解析システム(NY-50S) 台車(NY50S250)	絶縁電源ユニット(NY50S248) プリンタ 視刺激装置(他社製) RS-232-Cケーブル(視刺激装置用) LANケーブル HIT-100	

※NY-50Sにプリンタを接続する際は、絶縁電源ユニットは必須となります。



- ■スタート/ストップ、マーカー、電極抵抗の測定などを電極ボックスで操作が行えます。
- ■キャスターがついていますので、被検者のそばまで容易に移動できます。



本体パネル部分

LEDの明るさ調整機能を備えていますので、暗室でもご使用いただけます。

眼振計 NY-50

仕 様

販売名: 眼振計 NY-50

類別:機械器具21 内臓機能検査用器具

一般的名称: 眼振計 JMDNコード: 11479000 医療機器分類: 管理医療機器 クラスII 特定保守管理医療機器: 該当

修理区分:特定保守管理医療機器/第2区分

適用規格: JIS T0601-1:2014、JIS T0601-1-2:2018

検査機能

眼振記録部

チャンネル数:4チャンネル

最大記録感度:電極入力による外部出力電圧

200µV(方形波電圧)入力で、100mV以上(時定数:DC、3秒) 2mV/sec(三角波電圧)入力で、100mV以上(時定数:0.03秒)

周波数特性: DC~30Hz (±10%) 最大雑音レベル: 5μVp-p以下(電極入力換算) 入力インピーダンス: 5ΜΩ以上(電極入力:平衡)

電極入力の弁別比:80dB以上 時定数:DC、3秒、0.03秒

ろ波器(フィルター):OFF/5Hz/10Hz/20Hz

ローパスフィルターおよびハムフィルター

クリッパ: ○FF、+ 、-サンプリング周波数: 200Hz

入出力部 -

外部出力端子:出力端子:4、DIN5ピンメス **視刺激入力端子:**入力端子:2、DIN5ピンメス

レコーダ制御端子: スタート/ストップ、手動マーカーを制御可能 (グラフテック社製WR3320/3320Aに対応)

コンピュータ端子: 別売のNY-50Sを接続可能

電源

電撃に対する保護の型式による分類: クラス I 機器 電撃に対する保護の程度による装着部の分類: BF形装着部 電源: AC100V+10% 50/60Hz 600VAL/下

環境条件 ·

動作温湿度範囲:15~35℃ 30~80%R.H.(但し、結露のないこと) 恒久的損傷を与える可能性のある温度:-10℃以下、50℃以上

大きさ・重さ

本体部: 400 (幅)×200 (高さ)×300 (奥行) mm (コネクタ等の突起部は除く)・約5kg

電源ユニット部: 400(幅)×200(高さ)×300(奥行)mm (コネクタ等の突起部は除く)・約17kg

電極ポックス部: 240(幅)×80(高さ)×170(奥行)mm (取っ手等の突起部は除く)・約5kg キャスター取り付け時のパネル面高さ: 約830mm

付属品 -

電源コード	AA382220	1	外部出力ケーブル	NY501050	Γ
電源ユニット接続ケーブル	NY501000	1	視刺激入力ケーブル	NY501060	Γ
電極ボックス接続ケーブル	NY501010	1	電極ペースト	69EL0000	Γ
電極コード(5極)	NY501040	2	ヒューズ6.3A		Γ

別売品

仙台営業所

333000								
	眼振計解析システム	NY-50S	NY-50用台車	NY50S250				
	絶縁電源ユニット	NY50S248	プリンタ					

NY-50用台車(NY50S250)





※機器設置時にオプションとの組み合わせにより、各施設毎のシステムの設定が必要です。機器の導入時にご相談させていただきます。 ※Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

1

※本仕様は改良のためお断りなく変更することがあります。

(NY-50)医療機器承認番号 22000BZX01204000



東京営業所 〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-5-5(新宿農協会館)

TEL:03-6276-1433 FAX:03-6276-1425 〒982-0015 仙台市太白区南大野田25-13

TEL:022-249-5533 FAX:022-249-5535

西日本営業所 〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5(横山ビル) TEL:06-6363-4133 FAX:06-4797-0111

東日本リオン(株) 〒330-0062 さいたま市浦和区仲町3-11-2 TEL:048-824-1205 FAX:048-824-8885

東海リオン(株) 〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-9(スカイオアシス栄ビル)

TEL:052-954-1733 FAX:052-954-1734

九州リオン(株) 〒812-0039 福岡市博多区冷泉町5-18 TEL:092-281-5361 FAX:092-291-2847

www.rion.co.jp

お問い合わせ・ご相談は・・・